

令和4年度保護者アンケートおよび児童・生徒アンケートの結果について（概要）

【目的】
品川区における教育施策の成果を検証し、より一層の充実を図る。

【対象者】
(保護者アンケート)
区立学校に通う全児童・生徒の保護者

(児童・生徒アンケート)
区立学校に通う2年生以上の全児童・生徒

【調査内容】

(保護者アンケート)

[A] 家庭における教育方針とお子さんの生活・学習について

[B] 品川区の教育施策について

[C] 学校と地域との連携・協働について

[D] ICT教育について

[E] 学校選択制について(1・7年生のみ)
太字は概要で示している内容

(児童・生徒アンケート)

[A] 学校や家での様子について

[B] 英語の学習について

[C] 学校と地域との連携・協働について

[D] コンピュータやタブレットなどの活用について

[E] 学校選択制について(7年生のみ)
太字は概要で示している内容

※令和元年度の調査から、毎年調査するものと3年に一度調査するものを分けるなど調査項目を精査したうえで実施

【調査期間】

令和5年1月20日(金)から1月31日(火)まで

【調査方法】

質問紙調査(無記名)

【配布数および回答率等】

(保護者アンケート)

配布数 22,609

回答数 20,308(内有効数 20,236)

回答率 89.5%

(児童・生徒アンケート)

配布数 19,430

回答数 18,167(内有効数 18,020)

回答率 92.7%

グラフの凡例: ■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる ■ どちらかといえば当てはまらない ■ 当てはまらない ■ 無回答

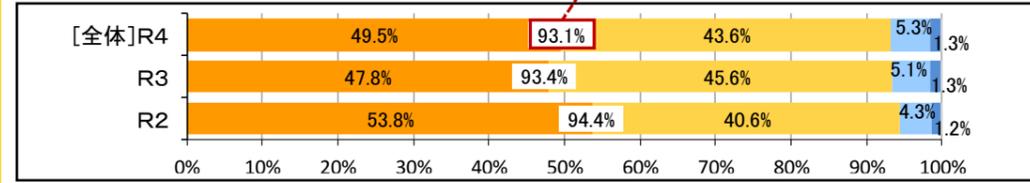
※『肯定的な回答』は「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」の合計。

保護者アンケート

B 品川区の教育施策について

[7] 現在通っている学校に満足している。

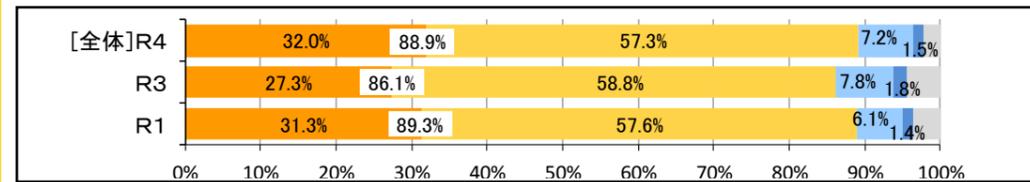
保護者による学校満足度 **93.1%**



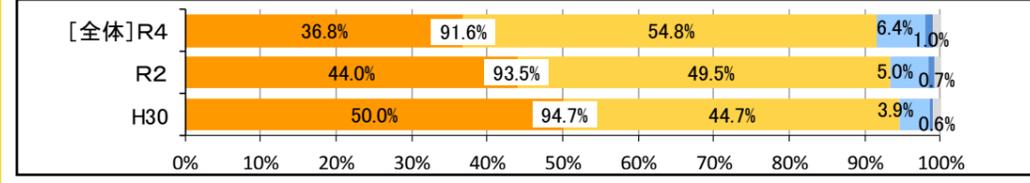
保護者による学校満足度については、全体では9割以上が『肯定的な回答』をしており、令和2年度以降3年間、いずれも高い水準を維持している。

C 学校と地域との連携・協働について

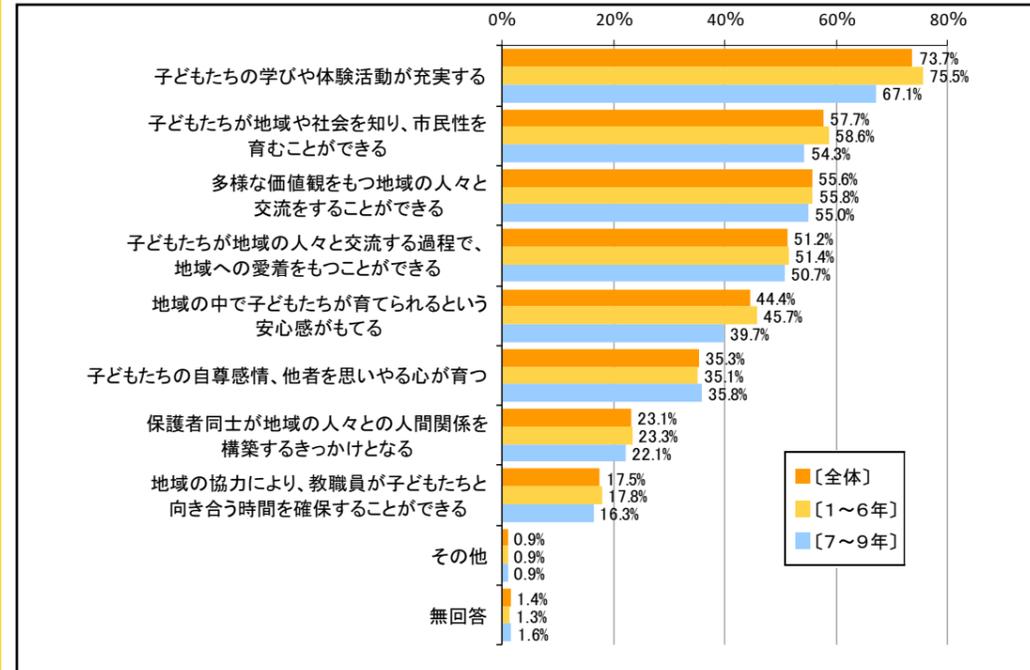
[8] 品川コミュニティ・スクールは良い取組だと思う。



[9] お子さんの通っている学校は、地域と連携している。



[11] 学校が地域と連携することによる効果として期待するものは何ですか。



学校が地域と連携することによる効果として期待するものは、全体では「子どもたちの学びや体験活動が充実する」が73.7%と最も高く、次いで「子どもたちが地域や社会を知り、市民性を育むことができる」、「多様な価値観をもつ地域の人々と交流をすることができる」と続く。

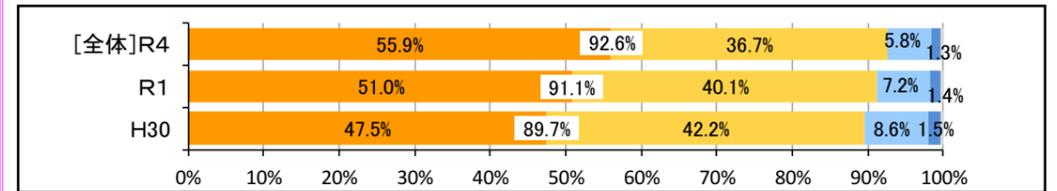
児童・生徒アンケート

A 学校や家での様子について

[3] (2年)友達と仲良くすることができる。

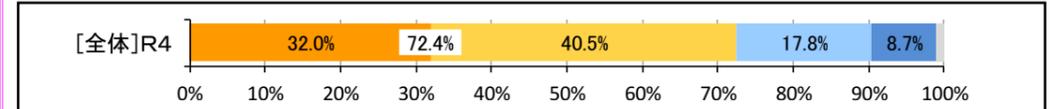
(3~4年)友達の個性を認めて、仲良くすることができる。

(5~9年)社会の様々な人々の個性を尊重し、認め合いながら関わることができる。



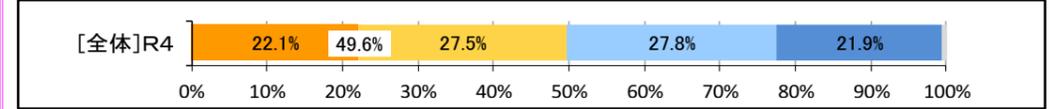
C 学校と地域との連携・協働について

[8] 授業や学校の行事に地域の人たちが参加している。

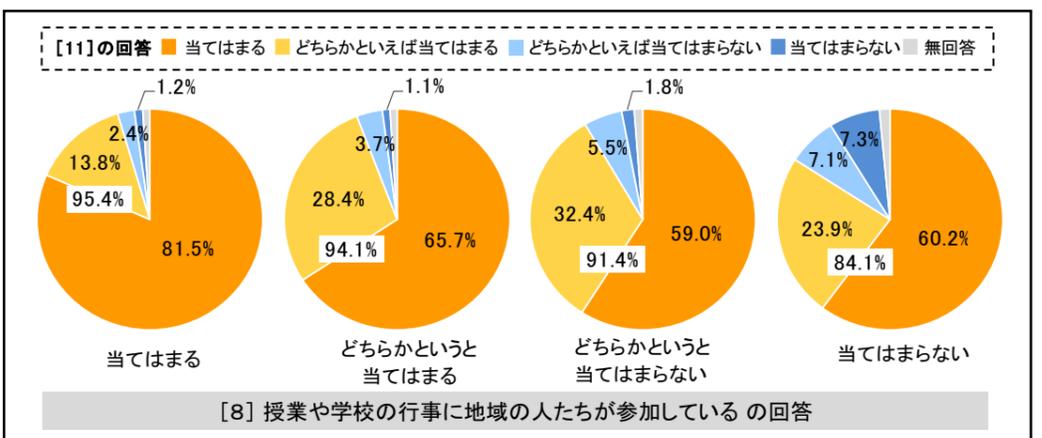


[9] (2年)地域のお祭りや、行事、イベントに参加している。

(3~9年)地域の行事や伝統文化を体験したり知ったりする活動に参加している。



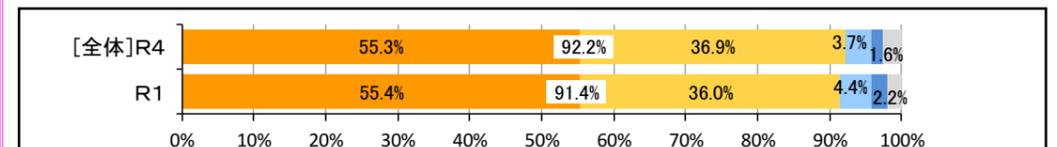
[8]授業や学校の行事に地域の人たちが参加していると [11]今住んでいる地域が好きだ の関連



[8]の「授業や学校の行事に地域の人たちが参加している」の回答の内、[11]の「今住んでいる地域が好きだ」の回答状況を見ると、「授業や学校の行事に地域の人たちが参加している」と感じている人ほど、地域への好意度が高い傾向がみられた。

E 学校選択制について

[16] 学校選択制は良い制度だと思う。(7年生のみ)



学校選択制については、令和元年度も今回も全体の9割以上が『肯定的な回答』をしている。